

子や孫、太宰研究者ら閲覧希望多く 旧制弘高資料 活用を後押し

弘前大学附属図書館は、所蔵する貴重資料「官立弘前高等学校資料群」について、デジタル化に取り組んでいる。昨年度、本格的に着手し、現在36点を同図書館ホームページで公開している。旧制弘高に関する資料は、当時の学生の子や孫、また同高出身の作家・太宰治の研究者ら幅広い角度からの利用や問い合わせが多く、デジタル化により世界中どこからでも無料で閲覧できるようになることから、同図書館では一層の活用を期待している。(西尾瑛)

弘大図書館

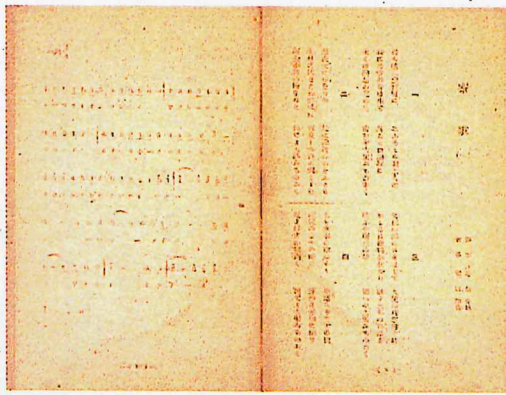
デジタル化進め36点公開

同図書館は2011年度で閲覧ニーズに応え、活用から、館内の貴重資料に指定されたものを順次デジタル化を進めている。貴重資料など古い資料は、劣化が著しいことなどから閲覧を制限しているものもあり、デジタル化すること

で閲覧ニーズに応え、活用を後押しする狙いがある。旧制弘高関係の資料については、21年度に「官立弘前高等学校平面図」1点をデジタル化したのを手始めに、昨年度から本格的に3カ年の予定でデジタル化に取り組んでいる。昨年度は「開校・閉校関係資料」「北溟寮関係資料」「教務日誌」「本省令達書類」の一部、計35点をデジタル化した。開校式の資料では、式辞や来会者などの詳細を知ることができるほか、北溟寮関係資料では寮則などに加

え、「北溟寮々歌集」には寮歌、出陣の歌などが収められている。旧制弘高の資料群全体としては1400点以上あるが、学生の個人情報が含まれる資料が多く、来年度までにデジタル化できるのは100点未満と予定。担当する同図書館資料管理グループの長谷川友紀係長は「デジタル化により世界中のどこからでも見ることができるようになる。旧制弘高生のゆかりの方をはじめ、学校史など幅広い研究にもぜひ活用いただきたい」と話した。デジタル資料については、同ホームページ(<https://ul.hirosaki-u.ac.jp/collection/rare/hirosaki-h/>)から

弘前大学附属図書館 官立弘前高等学校資料群(北溟寮々歌集)



北溟寮々歌集 1027 昭和20年1月10日(1945年) 冊子 1冊
昭和20年1月10日発行。弘前高等学校。編輯兼発行人：北溟寮寮務部。北溟寮の寮歌集。

デジタル化により一部が弘大附属図書館ホームページで公開されている「官立弘前高等学校資料群」(写真は「北溟寮々歌集」)

※この記事は陸奥新報社提供です。

この画像は、当該ページに限り陸奥新報の記事利用を許諾したものです。

転載ならびにこのページへのリンクは固くお断りします。

【問い合わせ先】

弘前大学附属図書館

jm3156@hirosaki-u.ac.jp